



# 生物発光セミナー

## レポーターアッセイの基礎、および生物発光応用の最新情報

ルシフェラーゼを活用した生物学活性検出法は医学生物学研究分野で広く活用されてきました。古典的なホタルルシフェラーゼの活用から始まり、今でも新しい検出技術が開発されています。

本説明会ではPromega社から講師をお招きし、基礎編として発光検出の概論、ならびに最も利用されているアプリケーションであるレポーターアッセイに関する基本技術についての説明、応用編としてPromega社開発の発光レポーターであるNanoLuc®テクノロジーの最新情報、及び新規の発光ペプチドタグHiBiTとゲノム編集技術の組み合わせによる使用事例をご紹介します。皆様のご参加をお待ちしております。

日時：2018年9月5日(水)15:00-17:00

定員：40名(先着順)

場所：医薬系総合研究棟5階 セミナー室 510

- \* 鞠小路通側入口のエレベータをご利用下さい。
- \* 駐輪スペースはありません。

申込方法：メール。

件名に「第259回説明会参加申込」、本文に職名又は学年・氏名・所属名(研究室名等)を明記の上、下記アドレス宛にお送りください。

\* 医科学修士の方は「平成30年度医学研究技術実習」受講時間認定希望の有無も記載してください。

〆切：2018年9月4日(火) 13:00



《説明会会場》  
医薬系総合研究棟  
5階 セミナー室(510)

=== 説明会・機器利用に関する連絡・問い合わせ先 ===

京都大学大学院医学研究科 医学研究支援センター(総合解剖センター4階東側)

メール：[info@support-center.med.kyoto-u.ac.jp](mailto:info@support-center.med.kyoto-u.ac.jp)

URL：<http://support-center.med.kyoto-u.ac.jp/SupportCenter>



この説明会は「平成30年度  
医学研究技術実習」  
受講時間にカウントされます  
受講時間：2時間



案内  
HP  
連絡用  
メール  
アドレス